ベドロ・レイエスによる複数の場  ⚫ 「使用される芸術」、サナトリウム、人形劇、そして武装解除

<table>
<thead>
<tr>
<th>著者</th>
<th>石谷 治寛</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>雑誌名</td>
<td>心の危機と臨床の知</td>
</tr>
<tr>
<td>巻</td>
<td>28</td>
</tr>
<tr>
<td>ページ</td>
<td>63-90</td>
</tr>
<tr>
<td>発行年</td>
<td>2014-02-28</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td><a href="http://doi.org/10.14990/00002773">http://doi.org/10.14990/00002773</a></td>
</tr>
</tbody>
</table>
1 「使用される芸術」

形態を用いた個と集団の相互作用

建築家として、教育を受けたベルト・レイエスの芸術の方法論をもとに、明確に要約する作品として「脊椎骨」が挙げられる。この椅子は、異なる配置によって七通りの座り方を可能とし、これを含む作品は、個々の形態を強化する合理的手法や多機能性を導かれる有機体のメカナフィアとなるよう、機能性の追求によって生じる矛盾自体を、形態やその使用法を通して思考させるコンセプトがとられている。実際に使用される点でも、反使用によって座るための椅子という機能の価値転倒を図るマルセル・デュシャン。「自転車の車輪」（一九一三年）や、椅子のイメージと辞書に、それぞれの章を詳細に論じることも可能である。40年代の「武装解除」のプロジェクトの社会的意義を採用する。

それぞれの章を詳細に論じることも可能である。本稿では、それぞれの章を詳細に論じることも可能である。
図2 《猿の腰掛け》2012年、レイバー・ギャラリー、メキシコ市

図3 《心のフォーラム》2002年、彩色された木材の構造、印刷物、スライド映写機、サウスロンドン・ギャラリー
図4 《ゴルディアスの絆目》2007年。ファイバーグラスと鉄

図5 《カプラークライムの壺》2007年。ビニール繊維で編まれたステンレスの鉄の枠組み
高分子化学、構造物のキャビネット

図6《化合構造物のキャビネット》2002年

図7《ニューロンのビジュータ》2003年、ダノボーロ、ストロボ光、集団活動

祭りのさいに天井から吊り下げるビューティーの光を表す発火パターンを模造して、集団的な熱狂をもたらす一つのインパクトを生む。
あなたはこれを覚えているだろう。

自転車に乗るメキシコ人。これらは、いつも子どもたちの遊びであるが、実際は、きわめて抽象的で、具体的な社会と空間の状況になっている。四人目のメキシコ人がテーブルをシェアしている。

建築のデザインの過程は、対象を描くことに関わる。しかしこれは、しばしば、社会的な相互作用を描く道具を欠いている。いかにして個々の行為者を位置づけることができるか、われわれがいかにして集団的な全体を表象するか、このことは、次の図に表すことができる。

図8 《集団》2004年、編まれたヤシ、集団活動

社会システムの構成、その構成要素である個体の共存、個体発

私たちは、集団的および個体の図表を描き、これは、彫刻の青写真になった。われわれが、私を、メキシコ市の異なる場所に置き、人々にかぶるように頼んだ。起こったことはとても奇妙であった。私にとって、これは民衆主義のパラドックスを表していた。群衆、ついに、どこに進むか慎重になければならず、つまずくかもしれないためにはとてもゆっくりと歩かなくてはならない。

図9
想郷のようでもあり、実際に内部で遊ぶことのできる遊具でもある。このピラミッドの形態は、アストラル文明の遺跡を連想させるかもしれない。

また、「地震シュレーディヒャー」では、参加者は積み上げた木を都市の形に創りあげ、完成写真を展示室に貼ることができる。そしてスイッチを押すと地震が起こされ、その都市は崩される。参加者の数だけさまざまな形態の都市が構想され、建築と崩壊が繰り返されるゲームとなる。これを想定した地震の経験を再体験してそのショックを処理していくという意味で、この一連の行為はエクスポジショナリ療法を思わせる。これらのイベントでレイエスが示唆する主題建築物の不安定さ、その一覧

12. レイエスは、1928年に、トネリーの社会ビルの建物を再現するもので、各階にはオフィスの代わりに庭園を作ることを構想していた。トネリー・コの都市は一九六七年に歴史上最初の非核兵器地域条約というべき着想を結びつけていた。トネリーの都市は一九六七年に歴史上最初の非核兵器地域条約

カテゴリー：建築物模型、絵画、印刷物、Parque Humano

の共同
statistics

statistics

Language
この文章は、英語から日本語に翻訳されたものであり、元の意味を損なわずに正確に伝えられることを目指しています。
投稿論文

や社会劇（ソニオメリー）の理論を繰り上げ、米国では行動に
重きを置くプログラム化や行動主義が発展していたことも
あって、広く受け入れられたとされる。心理劇の考えを取り入
れていて、生の体験を通じて個人の自己理解を促進すること
を考えている。心理劇は、演技、行為、三段階にわたる自
分自身の経験を通じて自己理解を深めることができる。

そこで、この心理療法は、退行現象、エディプスの葛藤、心の外
傷などの過去を発掘することではなく、心理療法という現象学
的場における「今ここ」の経験となる。この心理療法における
生の体験を通じて、クライエントは思考、感情、行為を統合
される。さらに、人間関係の基盤が築かれていると考えられ
る。これは、レイエスの参加型芸術の基盤になっていると考えられ
る。レイエスは、クライエント自身が自己理解を深めることが
可能であることを示している。

レイエスは、友人や他の参加者も自分自身の経験を振り返る
ためのヒントを提供する。クライエントは自分の経験を振り返る
ために役立つ。これは、クライエント自身が自己理解を深め
ることである。また、レイエスの理論においては、クライエントは
自分の経験を通じて自己理解を深めることができる。

レイエスのプログラムは、昭和20年代に開発されたもので
ある。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深め
することを目的に、クライエント自身が自己理解を深めるための
手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己
理解を深めることを目的に、クライエント自身が自己理解を深め
ることを目的に、クライエント自身が自己理解を深めるための
手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己
理解を深めることを目的に、クライエント自身が自己理解を深め
ることを目的に、クライエント自身が自己理解を深めるための
手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己
理解を深めることを目的に、クライエント自身が自己理解を深め
ることを目的に、クライエント自身が自己理解を深めることを目的に、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めるための手段を提供する。レイエスのプログラムは、クライエント自身が自己理解を深めて
注意を払うことによって、夢の内容とクライエントの行動との心身相関を統合する必要があると論じた。「夢の中での物とし
て登場する人の存在、そして夢の中で物語を主導する」心
シュルート療法で我々がやりたいことは、このようにパラパラ
に分割され、自分のものとして所有されている。騒然とされた
自分を統合し、もう一度丸ごと一人のパーソナリティの持ち主
解釈することは行わない、としょくと述べている。すり夢
を自分で演じたり、人の夢の登場人物を演じ体験を共有したり
する人が重要である。それによって、現実の社会関係を超え
ていく、地域住民での心理的相対交流が生みだされる。個々
はお互いを補助自覚として働かせながら、それぞれ自己を再認
することができる。このような参加型のセラピー的なワークショップを積極的に
提示するアーティストが個展を行い、そのような空間
に必要な、さまざまな都市住民の悩みに対応したパーソナリティそのものになっている（図17）と呼ばれるプロジェクト
在する。このプロジェクトは心理士、アートリーム、プロダクト、協力で、一つ
プロジェクトを実 Actualizeイノーシャンの都市が中心
である。都市の疲れたれを癒すために観客は十
五ドルの入場料を払ってこのナトラリウムに入場し、セラピー
に癒しのプランを相談して、独自に開発されたセラピーのう
ち、三つのセラピーを選択してセッションの個展を受けけることができる。
セラピーには、それぞれのタイトルが付かれ、心理的・社会
的なさまざまな都市住民の悩み対応したパーソナリティに富ん
でるものになっている（図18を参照）。これらのセラピーは、が
ら着想を得ており、都市の秘密を暴露し共有するものから、護
符や人形、瞑想の身振りなど宗教的由来する精神力のコントロールにまつわるもの、味覚や視覚などの共感覚を試すもの、また

図17《サナトリウム》2011年、集団活動、インストラクション、「スティールボッティング」
グッゲンハイム美術館、ニューヨーク
哲学や言語や数学など抽象的な思考力を働かせるものまで、さまざまな。

このようにセッションのなかにはレイエスが主張している。これセッションのなかにはレイエスが主張している。これセッションのなかにはレイエスが主張している。これセッションのなかにはレイエスが主張している。これセッションのなかにはレイエスが主張している。これセッションのなかにはレイエスが主張している。これセッションのなかにはレイエスが主張している。

1. 【待合室】 慰をかけ、スタッフがサトナリウムで案内する。
2. 【哲学的カジノ】 その真価に答えることができるか？地球で一番かしこい人を探してみた。
3. 【シティーリーク】 都市の秘密を告白してみる。
4. 【幕碑銘】 見えるべき言葉を書いてみる。
5. 【カップルの相性テスト】 彼（女）は、あなたに相応しい。愛の風味を試す。
6. 【存在論の代替】 都市の共有した理想に静かに要約してみる。
7. 【ゲードゥー】 ブルックリンを離れていても英の力を人間に託す。
8. 【力の総合ゲーム】 ブルックリンの都市に隠された力に関する特殊な分析を行う。
9. 【ムドラの発散】 手の動きを通じてエネルギーを整理する。
10. 【護符】 あなたがいつも持っているものに感謝を表さなくても、あなたの人生をどう祝福はいらない。
11. 【紋章の製造】 家族や仕事に関する腕章を作る。コーチングを作ることはセラピーティックである。なぜなら、われわれの生活はつねに切り貼りの流れのなかにあるから。
12. 【両面文字、頭字語、仮名】 もしあなたの名前が本当に、あなたの運命ならば、あなたはもっと自分の名前の意味を理解した方がいいし、むしろ、変え方がいい。
13. 【仮想の人生の美術館】 あなたの人生を展示することができる。
14. 【共感覚テスト】 いかに感覚が作用するか探索する。
15. 【暴力へのワクチン】 都会のストレスがありますか？発散させ解決しよう。（元コロンビアのポゴダ市長で哲学者 Antanas Mockus に基づく）
16. 【チューニング・エフェクト】 感覚を再調整し、下意識の問題を解決するグループセラピーに参加する。《超移動急行》 シートベルトを締め、次元を超えた神秘的な旅に出発する。

図18 サトナリウムのための素描とメニュー

74
臨床心理学者ドナルド・ウィニコットの移行現象という概念を踏まえるならば、ゲームや芸術は、社会の現実と個人的な生移行を可能にする中間領域となる。エフリの過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分の生活の専用の過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分の生活の専用の過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分の生活の専用の過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分の生活の専用の過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分の生活の専用の過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分の生活の専用の過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分の生活の専用の過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分の生活の専用の過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分の生活の専用の過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分の生活の専用の過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分の生活の専用の過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分の生活の専用の過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分の生活の専用の過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分の生活の専用の過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分の生活の専用の過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分自身の生移行を可能にする中間領域となる。エフリの過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分自身の生移行を可能にする中間領域となる。エフリの過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分自身の生移行を可能にする中間領域となる。エフリの過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分自身の生移行を可能にする中間領域となる。エフリの過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分自身の生移行を可能にする中間領域となる。エフリの過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分自身の生移行を可能にする中間領域となる。エフリの過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分自身の生移行を可能にする中間領域となる。エフリの過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分自身の生移行を可能にする中間領域となる。エフリの過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分自身の生移行を可能にする中間領域となる。エフリの過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分自身の生移行を可能にする中間領域となる。エフリの過去・現在・未来を自由に振り返りながら、自分自身の生
3 人形劇《ベイビー・マルクス》の教育学

政治経済のドラマセラピー

次に、ゲシュタルト療法や現在の経済状況をふまえて、レイエスが行う人形劇《ベイビー・マルクス》（図23）について考察します。その一端に注目する試みがなされる。このアートと政治経済の関連性を考察するため、このアートの視点から人形劇の教育学を考察します。
日本のアート・フェスティバルの際に発案されたこの人形の制作には、テレビ番組「ひょっこりひょっとん鳥」で美術デザインラマーの造形は、原初的な形、円筒、円錐形を変形した、卵型、カノーボス型、フォカイア型などといった陶芸でも用いられるような基本的な回転体（SOLID OR REVOLUTION）の組み合わせで構成されている。

レイアウトのこと、特に単純な幾何学の組み合わせによる髪の毛、髪・衣服などが付け加えられている。

台形のかたちの多用には弁証法的で構成円と曲線や渦巻き型を組み合わせて優美さを強調され、それに対して、マルクスの造形は、台形のかたちの多用には弁証法的で構成円を持つことを指して準備を進めていくためのバイロット版である。

その内容は、人形で演じられるアダム・スミスとカール・マルクスの対話（というより夫婦漫才に近いものである。二人は、主に美術館の中で繰り広げられるというものである。）が、「世界はより豊かになり円満になる」と考えたのに対し、マルクス自身がかなり単純化して述べている。スミスは、自己の利益を追求すければするほど、「神の見えざる手」による調整作用における異なるイデオロギーの対立を表している。スミスは、自己の利益を追求すければするほど、「神の見えざる手」による調整作用における異なるイデオロギーの対立を表している。スミスは、自己の利益を追求すければするほど、「神の見えざる手」による調整作用における異なるイデオロギーの対立を表している。
主革命（アブラの春）の余波が欧米にも広がり、自由主義的自体政治的自体社会の労働利益を生み出したテクノロジーの核に入っていた、人形は何と呼ばれる人類の労働の方が死んだ物質になっている。つまり、人形は行動である。そして、その理由を三つ挙げている。第一に、人形は馬具だという伝統的な左翼の考え方がある。われわれの背後で支配的な考えや言説が働いていて、それらに操られ、従ってビデオテクノジー・ライブラリーの作曲がコンセプトである。「ベイン・マルクス」はマルクス主義の歴史だけでなく、現実の運動を異化・アレヒトする作用がある。

主革命（アブラの春）の余波が欧米にも広がり、自由主義的自体政治的自体社会の労働利益を生み出したテクノロジーの核に入っていた、人形は何と呼ばれる人類の労働の方が死んだ物質になっている。つまり、人形は行動である。そして、その理由を三つ挙げている。第一に、人形は馬具だという伝統的な左翼の考え方がある。われわれの背後で支配的な考えや言説が働いていて、それらに操られ、従ってビデオテクノジー・ライブラリーの作曲がコンセプトである。「ベイン・マルクス」はマルクス主義の歴史だけでなく、現実の運動を異化・アレヒトする作用がある。

主革命（アブラの春）の余波が欧米にも広がり、自由主義的自体政治的自体社会の労働利益を生み出したテクノロジーの核に入っていた、人形は何と呼ばれる人類の労働の方が死んだ物質になっている。つまり、人形は行動である。そして、その理由を三つ挙げている。第一に、人形は馬具だという伝統的な左翼の考え方がある。われわれの背後で支配的な考えや言説が働いていて、それらに操られ、従ってビデオテクノジー・ライブラリーの作曲がコンセプトである。「ベイン・マルクス」はマルクス主義の歴史だけでなく、現実の運動を異化・アレヒトする作用がある。
彼女たちのビオメガ、少女少女の眼を通じて新しいソ連の日常、
のためビューノ化して新しいソ連の日常がひとつ読まれてこなかったことを示したうえで、アメリカのアカデミーの現場ではどうなのかという問いをも対談者の
二人に投げかけている。パラレントは、スミスの自律的な情動を介した共同体という考えは、アメリカでは好まれており、皮
肉なことにも経済原則の二台となっており、それに対しても、マ
ルクス主義に関わった知識人は大学から解雇されたことを語る。
ルクス主義の現実の政治との衝突をめぐるようなエアパッテク
ーや議論のためのワークショップのようなものになる。人
形劇のためのワークショップのようなものを考える
を異なるように見ることができるようになった。
この美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、マ
ルクス主義の伝統か
主義が長く続いたメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
めて興味深いのは、対談自体も、どこかアカデミーの議論のパロ
ディが長く続くメキシコの知識人が、馬
ルクス主義の伝統から
抜けることができ、スミスの『道徳感情論』のような作
品がこの美術館で行われたアーティストと知識人の対談がきわ
て
うか。つまり国家の経済危機や債務超過に乗じた国際化と中央集権のプロセスのなかで中小企業の統廃合とともに、もって、流出した資金が新自由主義的な政治経済政策の導入後に還流し、消費の推進力を失う。大企業の独占を強固にし、貧富の拡大をますます増大させるという、二二世紀後半以降に繰り返されている構図である。経済学者ジョヴァン・アリガは、新自由主義のこうした手法を経済統制を行う中央政府の役割を慎重に一線を画し、パロディー・ヒストリーのための想像力を強調する。

そこでこう想像してみよう。スミスを空へと運ぶ金のパドル

が、アンディ・ウォーホルのファ

クラーク、ヴォールと科学者

との共同作

があるかもしれない

4「銃をシャベルへ」— 武装解除のためのアート・メディエーション

リエスが一貫して取り組んできた、精神と身体空間の形態や構造的カププリング、グローバル経済に関する教育学や療養の場という課題を、芸術による想像力としてだけでなく、具体的で喫緊の問題の解決策として実践する試みが、『銃をシャベルへ』（図29）と題されたプロジェクトで表現されている。メキシコで最も銃による死亡率の高い地域であるメキシコ市西部クリアカンが舞台となった。ここで、武器の寄付キャ

シコ市西部クリアカンが舞台となった。ここで、武器の寄付キャ
プロジェクトでは、一九二七年の武装が集められた銃を、一九二七年の銃をメキシコへ流通しているので、プロジェクト自体で一日のイベントを行い、銃を引き取るためのキャンペーンを行った。銃を家財道具や電気製品に交換できる。そうして銃を元の銃をリサイクルし、元の銃をリサイクルするため、シュペルは美術館に展示されたシュペル銃をリサイクルするというのである。

レオスは、ロンドンのサーガンダ・ギャラリーで「主催の講演で、この企画の土台となる考えについて説明している。」

彼は、まずメキシコの死亡率の表を提示し、他の医薬品やドラッグの死亡数の比較を行う。二〇〇〇年の統計によると死亡数が「二〇〇〇」が明らかに高いのが、不法なドラッグを増えることを示すことを示す。
アメリカとメキシコの国境をめぐる問題は、建築家ディー・クルーズやフェルナン・ロメロなどレイエスの長年にわたる共同者たちによっても調査されており、現在医療用 Instruments の合法化の動きが米国の各州で進められている。

米国自由貿易協定（NAFTA）の実施以後、合衆国、カナダ、メキシコのあいだでの自由貿易が強化され、合衆国の市場に向けた非合法の麻薬を輸出するようになる。そうしたなか、国家の街に雇用を求める移民たちが密接に交流し、ラムが形成され、一時の小さなインフォーマルな経済活動が活発化する。また、排気ガスや工場の汚染が増え、不正行為が犯罪に繋がっていく。医療用の放射能物質の輸送をねらった窃盗に関する犯罪事件も記憶に新しいだろう。
では、従来の美術館のエディショナーは、作品の解釈だけでもな
く、アートを通して市民の議論や社会変革の媒介となる役割へ
と広げられ、メディエーターという言葉が使われるようになっ
て久しい。また、アートを用いる集団療法は治療的メディエー
ションと呼ばれるようになってきている。

レイエスは占領期のイラクについて議論するためのフォーラ
ム（イラクのためのアイデア）（図32）を行っている。これは
中東の歴史研究者や臨床心理学者との協働で構築されており、テーブル上
には、占領中のイラクでの政治、経済、軍事、住
民の動きが隣国の地図と
デバイスで活用されている。}

こうした試みは、世界の資本の流れと政治経済の現状を受
るゲームのように可視化した、ブラジルに生まれスウェーデ
ンで生活したオイヴィント・ファールシュトトレームの世界モデ
ル（図33）や、軍事インフラや技術を民間転用するこ
とを目指し、世界の
資源問題の解決策を
模擬的な議論を通し
た蓄積しようとした。

オイヴィント・ファールシュトトレーム（庭園
の世界モデル）1973年、ビニールにアクリル
とインク、16の花瓶、木、立体物、シャロン・エイヴァリー・ファールシュトトレーム・コレク
ション

図33
図34 《市民の革新のための地図帳》，2009年，出版物，可動式展示，ウェブサイト，集団活動

動を大学に見立てた《ユートピアキャンパス》（2003年）といった作品で，理想的な社会像の全体を提示しているが，それは既に行われている日々の活動や行為そのものの意義を認めながら，異なる場所で活動するエジシャント同士が媒介されたため全体的な地図を描くことに注意を払っている。こうした場のあり方は，レイエスの言葉では，ひとつの記号が存在しない場所（テオトピア）に対する，複数の場（ユートピア）である。

レイエスによる形態の自律的な論理によって生成される参加者と環境の相互作用，それらを認知し学習するための療養環境やドラマセラピー，教育学など，過去から続く《一ここ》の現実の政治経済の矛盾を照らしながら，その調停のゲームを可能とする複数の場へと開かれていく。それらは，新たな地域主体の環境主義や共同作業の方法へと転換される。レイエスの芸術活動の意義は，合衆国の現オバマ政権による政治的なアジェンダやイラン戦争の結集，ヘルスケア改革や医療用大麻の解禁，キシコからの視点から，国境間の紛争を調停する具体的な実践と実践のための土壌が培まれていく。レイエスはこう考え，考え，実践するための土壌が構築されている。

その存在は単一の時的であるということがほのめかせて，での時代に構想された芸術家に

は，その存在は単一に時的であるということがほのめかされて，再考を必要とすることです。